

報道関係各位

取引先各位

株式会社地方創生推進協同機構

代表取締役 庄司 岳

## 鹿児島焼酎ガストロノミーFAM ツアー実施のお知らせ（観光庁補助事業）

### ～インバウンドコンテンツをガストロノミーコンテンツとして開発する試み～

株式会社地方創生推進協同機構（所在地：東京都品川区/代表取締役：庄司 岳 以下、当社）は、観光庁が公募していた『インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業（※1）』に採択され、鹿児島県鹿児島市、出水市を舞台にした「島津斉彬公の功績を辿り、歴史を学びながら「鹿児島の酒と食」を体感するツアー」をFAMツトリップ（※2）として、2024年2月14日から17日まで実施します。

本事業では、タイ国からタイポップスで抜群の人気と実力を兼ね備えたガールズグループ「PRETZELLE（※3）」、および音楽プロデューサーらを招聘し、鹿児島県が誇る近代日本の父と言われる「島津斉彬」の足跡を辿りながら、食の価値、国立公園・世界遺産を持つ鹿児島の歴史・文化・自然の価値を体験していただきます。

昨今、タイ国の富裕層のみならず、若年層の訪日ニーズは高まり、2023年度のタイ人による訪日インバウンド数は鰻登りで、2023年の訪日タイ人数は99万5,500人となり、2019年比75.5%、2022年比で4倍以上（日本政府観光局（JNTO）が発表した訪日外客統計（2023年12月および年間推計値）による）と好調です。

今後、経済的にも伸びてきているタイ国からの訪日客が増え続けること、タイ国のポップス界で大いに注目されている「PRETZELLE」全員が日本ファンであること、さらには日本でのライブ実績、TV・ラジオへの出演実績が出てきており、日本人のファン層が着実に拡大しつつあることから、この度のFAMトリップを行うにあたり、招待するゲストとしてふさわしいと弊社では判断しています。

#### 1. 実施概要：

本地域では数多くの食資源がありながら、地域一体となった食ブランドの海外への発信が今一つできていないことから、地域の食文化ツーリズムとして「鹿児島焼酎ガストロノミー」として商品開発し、年間シーズンで稼ぐコンテンツを造成します。インバウンドとしても人気の世界遺産「仙巖園・尚古集成館」を活用し、島津斉彬公をフックとした鹿児島食産業と酒文化の体験ツーリズムを造成することで、アジア、広くは欧米豪をターゲットにした学ぶ・体験する・食べるの3軸を連携させ、食の付加価値を上げて、再来訪へ繋げる仕掛けが必要とされています。鹿児島地域ならではの魅力をより高付加価値商品として訴求すべく、「鹿児島焼酎ガストロノミーツアー」を開発し、海外富裕層へ評価される体験コンテンツと継続的な誘客な仕組みを整備します。



## 2. 実施体制：

事業実施者：株式会社地方創生推進協同機構

コンテンツ開発支援：公益社団法人鹿児島県観光連盟、一般社団法人出水市観光特産品協会、  
有限会社櫻岳陶芸、株式会社グッドフェローズダイニング、熊襲亭、株式会社神酒造、  
有限会社河内菌本舗、仙巖園・尚古集成館

3. 開催時期：令和6年2月14日（火）10:30～2月17日（土）15:00

4. 開催場所：鹿児島市内、霧島市内、出水市内各所

5. 協力：鹿児島市役所、出水市役所、出水市観光特産品協会、出水麓武家屋敷  
仙巖園・尚古集成館、城山ホテル鹿児島、Studio54 Records Co.,Ltd（タイ国）

### ※1 インバウンドの地方誘客や消費拡大に向けた観光コンテンツ造成支援事業

本補助金は、本格的な再開が見込まれるインバウンドの地方誘客や観光消費の拡大を促進するため、観光事業者が連携してインバウンド向けに地域に根差した観光資源を磨き上げから販路開拓まで一貫した支援を観光庁が実施する事業です。

<https://inbound-contents.snavy.jp/>

### ※2 FAM トリップ

Familiarization Trip ともいわれ、モニターツアーの一種。

国や自治体等が観光誘致を目的に、ターゲットとする国の旅行会社やメディア、インフルエンサーなどに現地視察してもらうツアーのこと。

### ※3 PRETZELLE

PRETZELLE（プレッツェル）は、タイの女性音楽ユニット。

2020年に結成し、2022年5月現在はメンバー4人、インス、アイス、ウムイム、グレイスで構成される。

公式サイト：<https://mypretzelle.com/>、公式X（旧Twitter）：<https://twitter.com/mypretzelle>

### 【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社地方創生推進協同機構 五代梨紗

電話：090-7479-3313 メールアドレス：godai @ jrc.asia

以 上